



# 今津っ子だより

学校だより  
第3号  
令和6年6月17日  
文責 福田 直理



【校訓】 明朗 剛健 創造

【学校教育目標】 夢の実現への成長 ～かしこく やさしく たくましい 今津っ子の育成～

【教育スローガン】 幸せにあふれる未来へ ～夢いっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱい～



## 梅雨を楽しみながら…雨籠もりの読書はいかがでしょう…

毎週水曜日を「家庭読書の日」とし、『おうち・デ・読書』の取組を今年度も始めました。SNS等の情報通信手段の多様化により、多くの情報に触れる機会が増える一方、「読書離れ」や「語彙力の欠如」という課題が見られるようになっていきます。意図的に読書をするというこの取組により、やがては自ら本を手に取り、読書が好きだと言える子どもたちが増えるといいなと思います。ぜひ、ご家庭で読書に親しむ時間を大切にいただければと思います。

では、「読書」の良さとは何でしょうか。

- ◆知らなかったことを「知る」ことができる。
- ◆すべての学力の基盤となる「ことばの力」を培うことができる。
- ◆生き方を学ぶことができる…

「本」でなくても読書はできそうです。しかし、「1冊の本に人生をまるごと変えてしまう力がある」と偉人たちが本の持つ力に言及しているものが少なくないように、手に取る本の重さ、ドキドキしながらページをめくること、挿絵の美しさや紙やインクの匂い、「本」でなくては味わうことのできないことも多くあります。

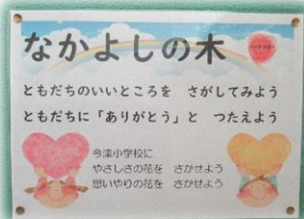
実は、校長室の本棚に、驚くべき本を見つけました。NHK連続テレビ小説『らんまん』のモデルとなり、日本植物学の父と呼ばれた牧野富太郎博士の本があったのです。千ページ余にも及ぶ植物図鑑、手書きの植物の標本・観察記録には、「本」だからこそその存在感がありました。恐る恐るページをめくりながら、博士の生き様までも感じることができました。



さて、『おうち・デ・読書』の取組が更に充実しますように…。読書活動の推進は、今年度の学校経営における重点努力事項でもあります。

## 今津っ子プライド 4つの『あ』 …あんしん…

今月は「心のきずなを深める月間～いじめを許さない学校・学級を目指して～」です。本校では6月24日から28日までを人権週間として、自分や他の人を大切にすることができるよう様々なことに取り組みます。



4つの『あ』については、「友だちのいやがることを言ったりしりしません。」 「友だちの名前を大切に呼びます。」の『あんしん』のプライドをもって過ごしていきます。

## フクロウが登校してきました！

ちょうど子どもたちの登校時刻に合わせてたかのように、校門に一羽のフクロウがやってきました。体が綿毛だったことから、おそらくは雛であり巣立ちの練習をしていたのではと思われました。フクロウは、幸福の鳥ともいわれます。きっと、何か良いことがありそうです。



## う歯治療率(6月14日現在)

# 20.5%

まずは、70%を目指します！  
受診をよろしくお願ひします。



## 【お知らせ】

7月30日(火)に、アロマで、学校給食研究協議大会が開かれます。講師として、じょうどいクリニックの上土井貴子先生をお招きし、「脳と心を育む生活リズム」と題した講話をしていただきます。早寝・早起き・朝ご飯を提唱された先生です。興味のある方は、ぜひ聞きにいらっしやいませんか。

講話は、13:30～15:00  
場所は、アロマのホールです。